

令和 7 年 5 月 吉日

保護者の皆様へ

金沢市立額中学校
校 長 森中 静恵

学校における熱中症予防について

日頃より、本校の教育活動に多大なるご支援とご協力をいただき感謝申し上げます。

近年、全国的に猛暑日を記録する日が増え、熱中症に起因する事故等が発生しています。

学校においては、感染症対策でマスク着用をしている生徒がいることも考慮に入れて、適切な冷房の利用、こまめな水分補給、活動内容の見直し等の措置を行い、熱中症予防に努めていきます。また、夏を迎えるにあたり、体を暑さに慣れさせることも重要ですので、気温が上がり熱中症の危険が高まる前に、各自無理のない範囲で汗をかき、暑さに備えてください。

つきましては、下記のように学校生活や登下校中における熱中症予防対策をしていきます。保護者の皆様におかれましては、ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

記

1. 熱中症予防期間

熱中症警戒アラート提供期間と同じ（令和7年10月22日（水）まで）

2. 熱中症予防対策として

- ① 教室では換気をしながら、状況に応じて冷房を活用していきます。
- ② 熱中症の危険がある時には、積極的にマスクをはずすようにします。
- ③ 熱中症警戒アラート発表時は、涼しい環境以外では、原則運動は行わない等の対策を実施します。
- ④ 登下校時や屋外で活動する時は、帽子等の着用も可とします。
- ⑤ 水分補給について（通年）
 - ・水筒を持参し、水分を補給するようにしてください。水筒は各自で管理します。
 - ・休み時間を使い積極的に水分補給をします。活動量が多い授業においては、授業中にも水分補給をします。
 - ・大きいサイズや複数の水筒を持たせ、1日に必要な水分量を持参してください。
 - ペットボトルで持参する際は、自分のものがわかるようにホルダーなどに入れてください。空になったペットボトルは持ち帰ります。
- ⑥ 登下校時に水分を補給する時は、立ち止まって交通安全等を確認してから飲みます。

なお、学校の水道水は年に 2 回の検査を実施し、基準に適合していることを申し添えます。